

名所めぐり

～旧金毘羅大芝居(金丸座)～

江戸時代に全国各地から金毘羅参りの参詣人が訪れたことにより、天保6年(1835年)に常設の芝居小屋が建設されました。「金丸座」の愛称で親しまれたこの芝居小屋は、昭和45年に江戸末期の劇場建築を考える上で重要な建築物として評価され、「旧金毘羅大芝居」として国の重要文化財に指定されました。金丸座での歌舞伎公演は昭和60年から毎年行われ、「四国こんぴら歌舞伎大芝居」として全国から注目を浴び、四国に春を告げる風物詩となっています。

現在は、耐震対策工事のため「令和の大改修」として、令和4年3月まで休館予定ですが、1日も早く、あの活気戻ることを願っています。



特集

へえ～っ、そうなんだ!?
～昔の人はすごい!!～

第52回



! 鼻づまりには、玉ねぎの芯でかんたん療法

鼻づまりを一時的におさえるには、玉ねぎを使いましょう。方法はとってもかんたん。

玉ねぎの白い芯の部分を鼻の近くに持って来て、鼻でなんども深呼吸。玉ねぎの臭いをたっぷり吸い込むと、鼻のとおりがよくなりすぐに効いて来ます。

*昔から、「おばあちゃんの知恵」といわれているものは、長年の経験に基づいた先人たちの知恵の凝縮です。わたしたちも入居者の皆様から、たくさんの「へえ～っ、そうなんだ!?知らなかった～!昔の人はすごいなあ～」と、実感できるアイデアを日々、教わっています。

(参考文献:宝島社 おばあちゃんの知恵袋 決定版 生活のコツ700 編集/佐藤倫子)



編集後記

残暑も落ち着き、過ごしやすい季節になってきました。秋といえば、食欲の秋、芸術の秋、読書の秋、スポーツの秋・・・などたくさんの行事やイベントがあります。引き続き、新型コロナ対策で自粛しながらも秋の味覚や香りを感じつつ、お家で秋を楽しめるといいですね。

グループホームこんぴら・サンライズこんぴら広報誌「こんぴらだより」第58号
発行元:グループホーム こんぴら・サンライズ こんぴら 編集者:こんぴらだより発行部
住所:〒766-0002 仲多度郡琴平町167 TEL:0877-73-0811 FAX:0877-73-0812
ホームページ <http://www.eisei-hp.or.jp/>(永生病院のホームページよりお進みください)
eメールでのお問い合わせは keiryokai@eisei-hp.or.jp 発行年月日:令和3年10月15日

支援医療機関 介護保険事業所



永生病院

〒769-0311
仲多度郡まんのう町買田221-3
Tel 0877-73-3300



森内科(グループホームこんぴら)

〒766-0002 仲多度郡琴平町167
Tel 0877-73-4188

グループホームこんぴら

Tel 0877-73-0811



サンライズこんぴら

(小規模多機能型居宅介護)
〒766-0004
仲多度郡琴平町榎井字池田451番地1
Tel 0877-58-8600

- いこいの郷 (居宅介護支援事業所) Tel 0877-73-3655
- いこいの家 (通所介護) Tel 0877-73-3718
- げんきの郷 (通所介護) 〒769-0311 仲多度郡まんのう町買田102-1 Tel 0877-58-8811



vol.58

2021

グループホーム こんぴら

行事報告

サンライズ こんぴら

行事報告

名所めぐり「金丸座」

利口げな話

特集:「へえ～っ、そうなんだ!?
～昔の人はすごい!!～」第52回

編集後記

関連機関



グループホーム こんぴら
サンライズ こんぴら

こんぴらだより



KEIRYOKAI
produced by
医療法人 圭良会

